



長野県 池田町第6次総合計画

概要版

平成31年度～令和10年度

池田町第6次総合計画策定にあたって

魅力あふれる美しいまちを目指して

池田町長 もたい きよあき
甕 聖章

この度、平成31年度から10年間、町の方向を示す指針となります「第6次総合計画」を、「温かい心・豊かな文化・活力ある産業が育ち 魅力あふれる美しいまち」を基本理念として策定しました。

第5次総合計画では「人が輝き 歴史と自然が彩る てるてる坊主のふるさと」を基本理念に掲げ遂行して参りましたが、後半全国的な問題であります。人口減少問題が大きくクローズアップされることになりました。人口1万人以上を保持してきた当町であります。一気に9千人台に突入するという事態となったのです。

「あづみ野池田総合戦略」を策定し、少子高齢化、人口減少抑制に取り組んで参りましたが、まだ歩みは半ばであり打開策とはなっておりません。この戦略を第6次総合計画に統合し、子育て支援、産業活性化、移住定住施策を中心に対策を強化し、進めて参ります。

事業面では、同じく後半に「社会資本総合整備事業」が採択され、近年にない大型事業を進めてきました。また現在、「美しいまちづくり」をコンセプトに、「花とハーブの里づくり」を推進し、景観、環境面、人づくり、人とのつながりの面でも「美しい」をキーワードに施策を展開しています。第6次総合計画では、さらに方向性を強め、魅力ある町、住みたくなるまちづくりを推進し、希望あふれる町を目指して参ります。

平成31年は元号が変わる大きな変革の年であります。政治、経済、外交等大きく変革する年になるのではないかと思います。総合計画を基本として、新たな町づくりを目指して、町民一丸となり取り組んで参りたいと存じます。

結びに、総合計画策定に当たり、ご尽力いただきました多くの皆様に心より感謝を申し上げます。

平成31年4月



○総合計画とは

町を目指すべき将来像とまちづくりの方向を明らかにし、実現に向けた施策を示したものです。

課題解決のため住民との合意形成に努め、住民主役による協働のまちづくりを進めます。

○計画期間

平成31(2019)年度～令和10(2028)年度

○あづみ野池田総合戦略を継承

人口減少、少子高齢社会への対策として、子育て支援、産業振興、

美しく暮らしやすいまちづくり、移住定住施策を引き続き進めます。



1. 基本理念(まちの目指すべき将来像)

「温かい心・豊かな文化・活力ある産業が育ち
魅力あふれる美しいまち」

温かい心

地域の支え合いを強め、子どもを産み育てやすく、誰もが安心して暮らし続けることができるまちに!



魅力あふれる美しいまち
池田町

豊かな文化

文化的な伝統を大切にし、多様性を尊重し合い、魅力ある文化を育て生きる喜びを見出すまちに!

活力ある産業

雇用を生み、生活が潤い、移住定住につながり、にぎわいが増し、町財政が豊かになり充実した施策が展開できるまちに!

温かい心・文化を育て、
心を通わせ、地域の絆を強めます。
産業を発展させ、
未来を拓く日本一美しいまちを
目指します。

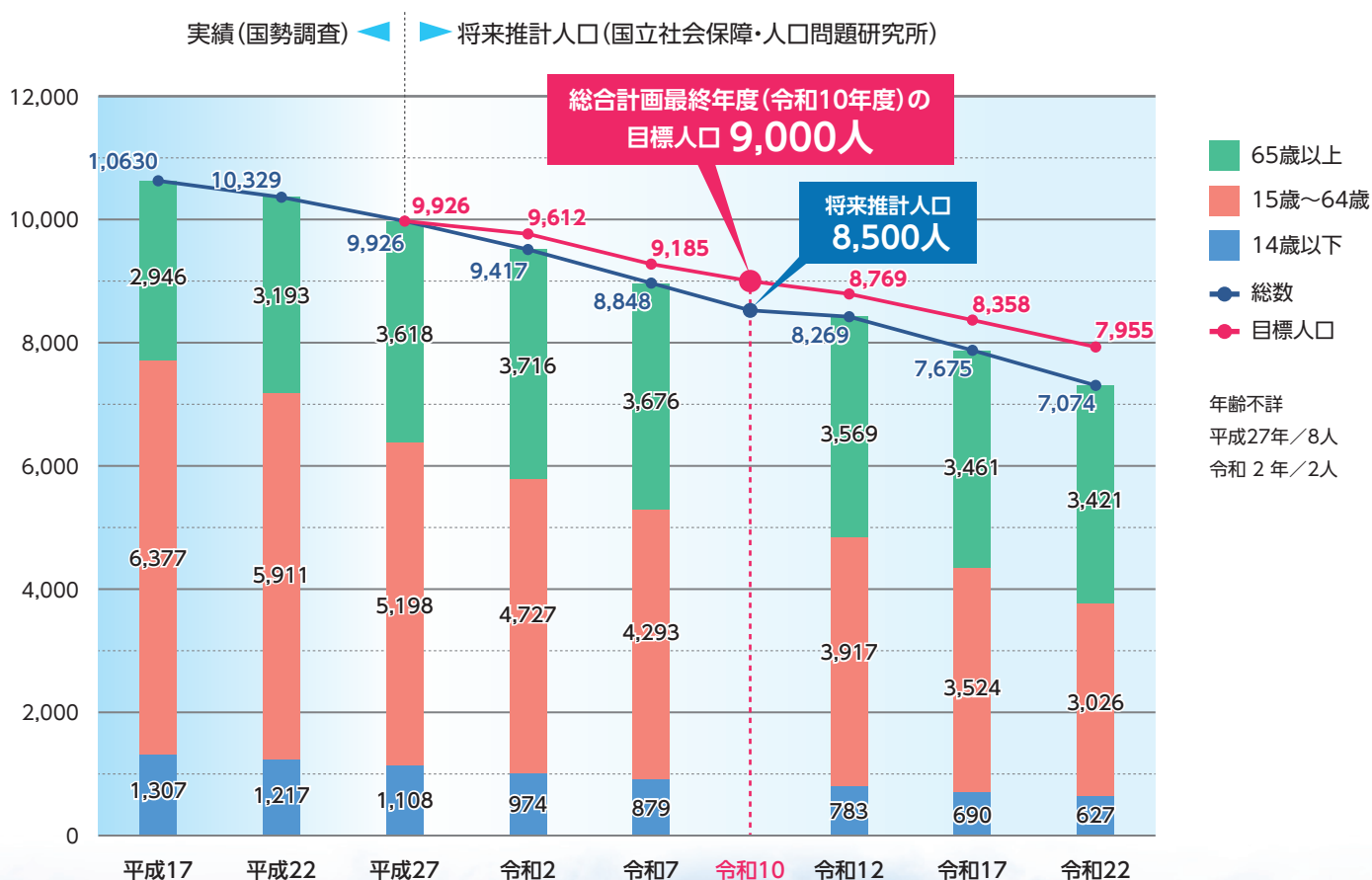


2. 目標人口

近年人口減少が急激に進み、将来推計人口によると特に生産年齢人口(15～64歳)が大幅に減る予想となっており、地域経済の減速、働く場や税収の減少が懸念されます。

本計画の最終年度(令和10年度)の将来推計人口は8,500人ですが、池田町人口ビジョンにより**目標人口を9,000人**と設定し、出生率の改善と定住人口の増加のため、様々なニーズをとらえた施策を展開していきます。

年齢階層別人口の推移および人口ビジョンによる目標人口



資料:国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所、池田町人口ビジョン

3. 施策の展開

基本理念実現のため次のとおり基本目標および施策を設け、総合的かつ計画的に展開します。



施策の体系

基本目標 1 自然環境を守り暮らしに活かす町



施策 環境に係る施策

- 自然環境の保全活用、美しい景観づくり
- 治山・治水・利水の推進
- 環境衛生の向上、資源循環の推進
- 公園緑地の整備活用

基本目標 2 未来を切り拓くたくましい子どもが育つ町



施策 子育て支援・教育に係る施策

- 子育て支援、青少年健全育成
- 保育、幼児・学校教育の充実
- 生涯学習のまちづくり
- 生涯スポーツの推進
- 交流の拡充

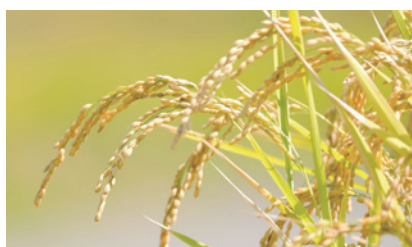
基本目標 3 人を魅きつける住みよい町



施策 生活基盤の整備・移住定住に係る施策

- 道路の整備
- 住宅対策の推進
- 上下水道の整備
- 交通の整備
- 移住定住の促進

基本目標 4 産業の基盤を強め活性化する町



施策 産業に係る施策

- 農業の振興・森林の保全活用
- 商業の振興
- 工業の振興
- 観光の振興
- 6次産業化の推進
- 雇用と労働

基本目標 5 支えあい健やかに暮らせる町



施策 福祉と人権に係る施策

- 住民福祉の向上
- 保健予防・医療の充実
- 人権の尊重・男女共同参画の推進

基本目標 6 地域の絆で創る安心安全な町



施策 消防・防災・防犯、行政運営に係る施策

- 消防・防災・防犯体制の整備
- 開かれた町政と協働のまちづくり
- 財政の健全化
- 行政の効率化・地域情報化の推進
- 行政の広域化

4. 前期基本計画 平成31年度～令和5年度 計画推進の方針

具体的な施策を前半5年の期間で設け、重要課題解決に向け次の方針により取り組みます。

課題1 | 人口減少、少子高齢化

解決策 次世代を地域で育むまちづくり ～子育て支援～

若い世代が結婚、妊娠、出産、子育てに前向きに取り組めるよう、体制を作り支援します。生まれた時から親と子が愛着を結べるよう働きかけ、地域全体で子育てに関わる意識を持ち、成長の手助けをします。

次代を担う子どもたちを育むため、目指す子どもの将来像に向け、それぞれの成長段階に応じた的確な支援ができるよう、保育園から中学校まで一貫した教育理念を共有して取り組みます。

安全を最優先としながら、適正な教育施設維持管理を行います。

幼少から身体を動かし楽しむ経験を積み、スポーツを通じた健全な心と体づくりに取り組みます。

健康で心豊かに暮らすため、「食」に関し正しい知識を持ち、規則正しい生活習慣を身に付け、健全な食生活実践ができるよう、食育を推進します。

解決策 生活が潤うまちづくり ～産業活性化による雇用創出～

観光推進、健康増進も期待される花とハーブ、高品質が自慢のワイン用ぶどうを始め、充実する製造分野などそれぞれの産業を維持発展させるとともに、雇用が創出・拡大するよう、企業、関係団体および行政が連携して取り組みます。

付加価値の高い優れた技術で町の産業を支えてきた事業を、次の世代がさらに発展させられるような、人材育成・事業継承を図ります。

解決策 人を魅きつけるまちづくり ～魅力あるまちづくりによる移住定住促進～

町の宝である美しい景観を守り、さらに緑ゆたかな住みよい町とするよう、住民がその意識を持ち、町の中に彩りが増えていくことを目指します。

町の良さを知っていただくための情報発信や案内、住居取得支援、雇用情報の提供などを効果的に継続して行い、長期的な視点で移住定住を促進します。



課題2 | まちなか活性化

解決策 活気あふれるまちづくり ～人々が集い、賑わいを増すための取り組み～

当計画開始と同時期に、創業支援・特産品開発など産業育成を図る「シェアベースにぎわい」および芸術や生涯学習振興を図る「池田町交流センター かえで」が建設されました。

これらの施設は産業・文化の発展とともに、人々が集い交流することを目指しています。

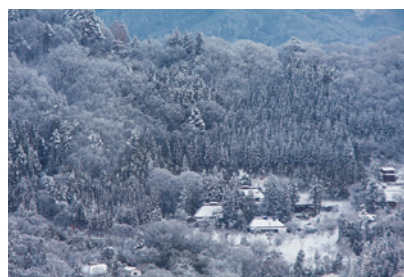
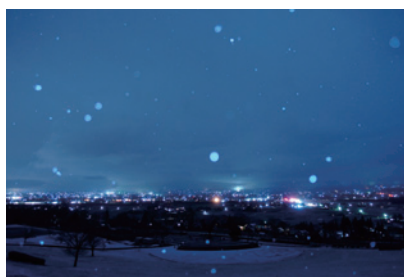
住民と力を合わせ施設に集う人を増やし、さらに地域へも人の流れを作り、生き生きとした魅力あふれるまちづくりに取り組めます。

課題3 | 防災・減災対策

解決策 地域の絆で創る安全な町づくり ～共に取り組む防災・減災対策～

地震や風水害など大規模な災害に対応するため、迅速な初動体制の確保、住民への速やかな情報提供および広域連携による相互援助体制の充実など、防災対策を強めます。

いざ災害が起こったときに住民同士で安否確認、避難の声掛け、スムーズな避難所運営が行えるよう、日ごろから声を掛け合いお互い助け合える関係を作り、地域活動を通して連帯感を強め、防災・減災の力を高めるよう促します。



総合計画の全文は、町ホームページでご覧いただけます。